

2021年7月16日

各 位

会社名 シード平和株式会社  
 代表者名 代表取締役 小池 信三  
 (JASDAQ・コード 1739)  
 問合せ先 取締役 執行役員 経営管理本部長 榊原 拓也  
 (TEL: 06-4866-5388)

## 通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえて、2020年8月7日に公表しました2021年6月期通期業績予想及び2021年6月期の期末配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期業績予想の修正

##### (1) 2021年6月期 通期業績予想数値の修正 (2020年7月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	27,000	1,620	1,480	970	159.37
今回修正予想 (B)	27,541	1,950	1,889	1,237	203.30
増減額 (B-A)	541	330	409	267	
増減率 (%)	2.0%	20.4%	27.7%	27.6%	
(ご参考) 前期実績 (2020年6月期)	24,847	1,588	1,374	900	147.87

※修正予想値は監査法人による監査前の速報値です

## (2) 通期業績予想の修正理由

「戸建分譲事業」においては、コロナ禍による住宅需要の高まりから販売が好調に推移し、当初計画値を大幅に上回りました。

また、「総合建設事業」及び「不動産賃貸管理事業」においては、売上高は当初計画値を上回って推移しました。セグメント利益は、予算管理及びコスト削減を徹底し、案件ごとの利益率改善を図った結果、当初計画値を大幅に上回りました。

一方、「不動産事業」においては、収益不動産市況の動向を見極め、販売計画の調整を行ったことなどから、当初計画値を下回りました。

これらの結果、売上高については、前回発表予想をわずかに上回る見込みとなりました。各段階利益については、セグメント利益の増加に加え、過年度分の消費税還付、新型コロナウイルス感染症に関する政府からの助成金などを営業外収益として計上したことにより、前回発表予想を大きく上回る見込みとなりました。

## 2. 配当予想の修正

### (1) 2021年6月期 配当予想の修正

基準日	年間配当金		
	第2四半期	期末	合計
前回予想 (2020年8月21日公表)		円 銭 10.00	円 銭 10.00
今回修正予想		13.00	13.00
当期実績	0.00		
前期実績 (2020年6月期)	0.00	8.00	8.00

### (2) 配当予想の修正理由

当社は、安定した株主配当を基本とし、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績に対応した配当を継続していくことを経営の重要課題の一つとして認識することを基本方針としております。配当性向については、業績動向を踏まえ段階的に引き上げ、中長期的に10%以上とすることを目標としております。

今回、通期業績予想を修正することに伴い、2021年6月期の期末配当予想につきましては、1株当たり13.00円に修正いたします。この結果、配当性向は6.39%となる予定であります。

※上記の予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上